



ほうなん

令和7年度2月号

令和8年1月30日(金)

杉並区立方南小学校

令和7年度「教育調査」の結果 ～よりよい教育活動を目指して～

副校長 清原 正之

2学期に、保護者の方を対象に「教育調査」を実施しました。ご多用の中、時間を割いて回答していただき、ありがとうございました。結果をお知らせします。

教育調査 質問	区全体肯定率(%)	方南小肯定率(%)・前年度比
①子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできているが増えている。	70.2	74.9 +9
②子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。	72.1	77.0 +8
③子どもは、学校で人権に関する多様な価値観について学んでいる。	58.1	55.8 +21
④学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	62.7	75.4 +12
⑤連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	38.4	36.3 +10
⑥子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	60.2	55.8 -14
⑦学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	51.7	65.9 ±0
⑧学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	49.6	55.8 +23
⑨学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	67.3	71.0 +8
⑩学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	91.0	94.4 +2
⑪学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわかり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	53.0	64.8 +5
⑫子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	44.8	53.0 +11
⑬学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	36.6	20.7 -1
⑭子どもは、学校生活を楽しんでいる。	78.1	82.1 +6
⑮学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている。	47.7	48.6 +5

質問③「人権に関する多様な価値観の学び」についての質問では、肯定率が前年度比で大幅に上がりました。東京都では、「障がい者」「同和問題」「外国人」「性自認」「路上生活者」等17の人権課題を掲げています。小学校では、それらの課題の一つ一つについて時間をかけて授業で扱うことはありませんが、各教科の学習や学活の時間等に、他者の様々な考え方に触れられるように配慮して指導しています。

質問⑧「いじめを絶対に許さない雰囲気づくり」についての質問でも、肯定率が前年度比で大幅に上がりました。いじめの防止については、日常の指導に加えて、年に3回のふれあい月間で、いじめの定義とともに、一つのおいじめによってどのような悪影響が出るのかを、各学年の発達段階に応じて指導しています。また、4年生では、弁護士をゲストティーチャーに迎え、「いじめ防止」の授業を実施しました。いじめを受けた児童・生徒が自殺にまで至った事案を挙げ、加害者や傍観者にならないようにするために自分たちにできることを考えました。

質問⑥「デジタルコンテンツの活用」についての質問では、肯定率が前年度比で下がりました。授業の中では、児童用タブレット端末の活用が進んでいます。ただ闇雲に使わせるのではなく、使用が効果的であると考えられる場面で、使用を促しています。ただ、「自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用できる児童を育てること」については、今後の課題です。

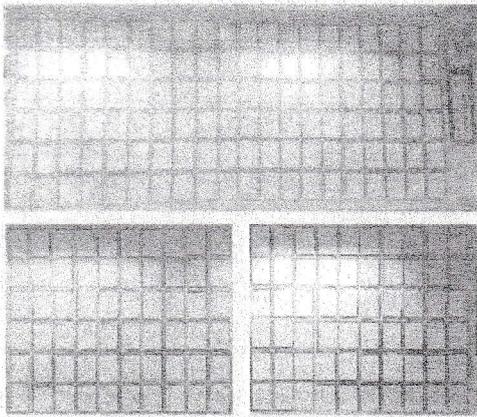
現在、教育調査の結果と児童の実態を踏まえ、令和8年度の教育課程を作成しているところですが、令和7年度はあと2か月間あります。改善できるところはすぐに改善し、よりよい教育活動を目指します。

校内書き初め展

1月20日(火)から26日(月)まで、校内書き初め展を行いました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆で各学年の課題に取り組みました。一文字ずつお手本を見て、丁寧に仕上げました。

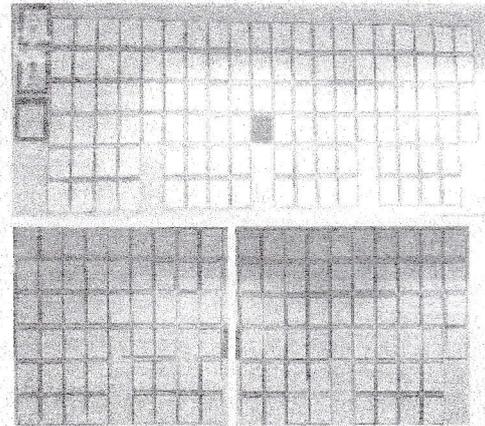


多くの方に見ていただくことができました。ご参観ありがとうございました。また、ご家庭でのご協力もありがとうございました。



一年

硬筆



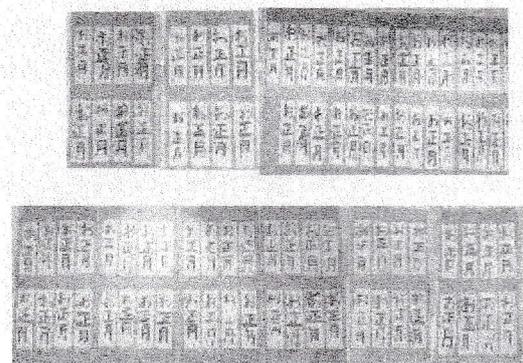
二年

硬筆



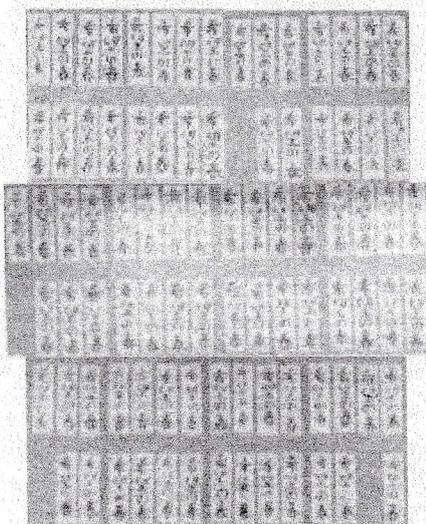
四年

「美しい心」



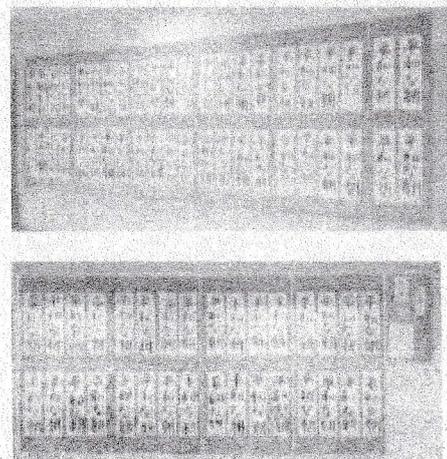
三年

「お正月」



六年

「希望の春」



五年

「平和な朝」